

## 令和3年中の交通死亡事故の特徴【発生件数79件、死者80人】

- 本県の死者 80人 前年比 -4人 全国ワースト第11位
  - ◇ 人口10万人当たり 2.82人 (全国ワースト第21位)
  - ◇ 自動車1万台当たり 0.30人 (全国ワースト第31位)
  - ◇ 道路千キロメートル当たり 1.44人 (全国ワースト第38位)
- 全国の死者数 2,636人、前年比 -203人 (増減率 -7.2%)

- ◆ 「高齢者」の死者数 46人 (構成率 57.5%)、前年比-6人 (全国ワースト第10位)
- ◆ 「飲酒運転」による死亡事故は10件、前年比+6件
- ◆ 「高齢者」が第1当事者となる死亡事故は18件、前年比-10件
- ◆ シートベルト非着用の死者数は20人、前年比+10人
- ◆ 県南地域で27人 (構成率 33.8%)

## 【交通死亡事故の主な特徴】

(1) 市町村 ※高速道路を除く	◇ 多発市町村 8人～古河市(+6) 6人～つくば市(+5)・神栖市(+3)
(2) 第1当事者の年齢層 (件)	◇ 20歳代 20件(+12), 50歳代 17件(+4) ◇ 高齢者 18件(-10), 青少年 9件(±0)
(3) 第1当事者の違反 (件)	◇ 脇見漫然 20件(+2), 運転操作不適 10件(+1) 悪質違反(最高速度・右側通行・信号無視・酒酔い) 19件(±0)
(3) 飲酒運転 (件)	◇ 飲酒運転による交通死亡事故 10件(+6)
(4) 状態	◇ 四輪車 33人(+10) うち運転 25人(+5), 歩行者 33人(-7) うち横断中 20人(-6) 自転車 8人(-4), 二輪車 6人(-2), その他の人 0人(-1)
(5) シートベルト	◇ 四輪乗車中 33人 うちシートベルト非着用 20人(60.6%), 着用 13人(39.4%) 非着用20人中、14人(70.0%)は、着用していたら助かった可能性あり
(6) 時間・昼夜	◇ 時間帯別は 18～20時 13人(+2), 16～18時 10人(-3), 14～16時 9人(+3) ◇ 昼間 40人(+4) 構成率 50.0%, 夜間 40人(-8) 構成率 50.0%
(7) 事故類型	◇ 人対車両 33人(-5), うち横断中 20人(-6) ◇ 車両相互 28人(-1), うち出会い頭 14人(+5) ◇ 車両単独 18人(+1), うち工作物 11人(+2)
(8) 死者の年齢層	◇ 80歳以上 28人(+6) 構成率 35.0%, 70歳代 16人(-2) 構成率 20.0% ◇ 高齢者 46人(-6) 構成率 57.5%, 青少年 10人(+2) 構成率 12.5%
特記事項	○ 令和3年12月中の死亡事故(発生件数 13件、死者数 13人) ・高齢者が死亡する事故が8件発生 ・飲酒運転による事故が3件発生 ・列車事故が1件発生

※注1 「青少年」とは16歳以上24歳以下、「高齢者」とは65歳以上をいう。

2 「飲酒運転」とは原付以上が第1当事者となった事故で、その運転者が飲酒していた場合をいう。

3 ( )内は前年比